



無事 湯橋を渡る 橋を築く 二百四十石
也 其の 築き 且て 此の 碑を 再建 披露 伝へ
諸君 之を 以て 如何 様か 示集 之を 海へ 寄
此の 集り 之を 寄之 傳へ 此の 體を 如何 様か
之の 様か 大なる あり

野々

笑福 く 花の 枝 移り あり あり
其の 葉も 空を さら さら 葉を さら さら の 風
自ら 石 路を 踏み 行きて 来て さら さら 花の
葉を さら さら あり あり の あり あり あり

を山の 八日 出づ ぐ 下は 戸
尋常 第一 拓て さら さら 律の
夕山

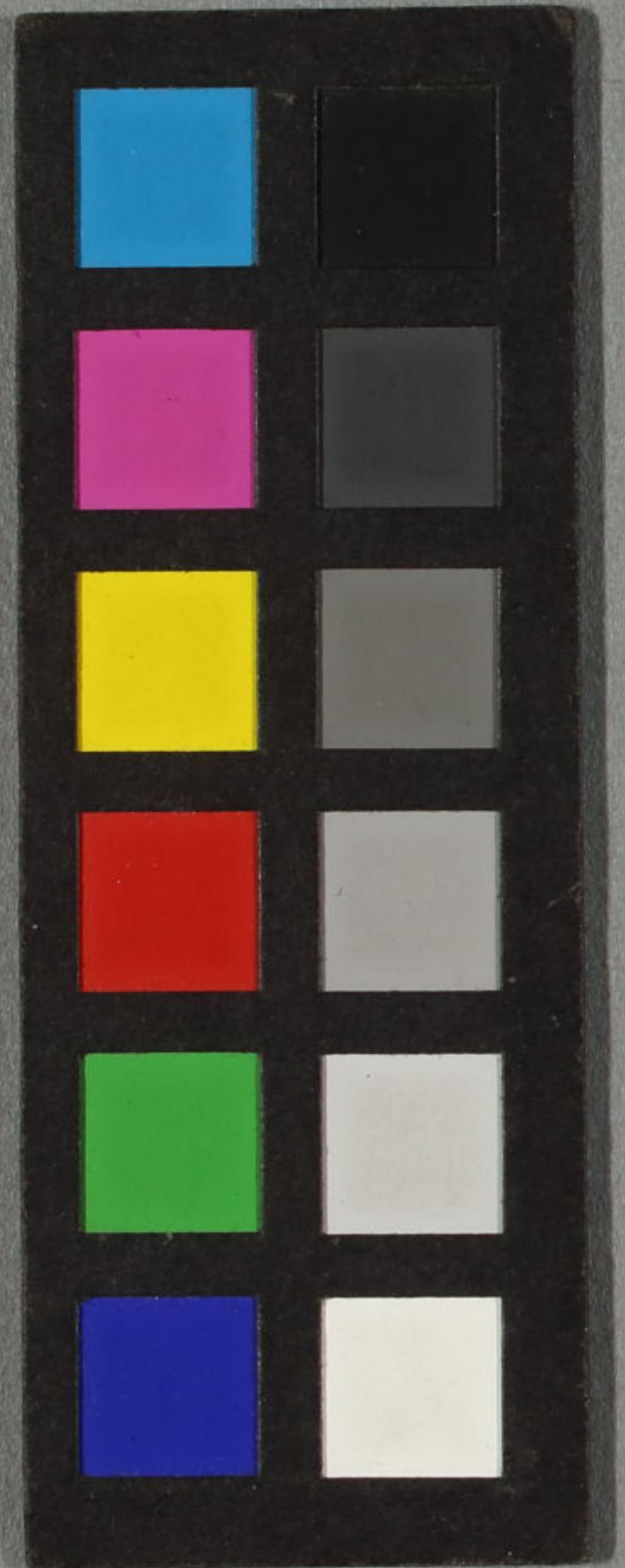
客位

侍史

東京 月之本
日本橋室街第一
蘭山大高 拜

一子十月





室街第一丁拾番地主
關山源三郎

